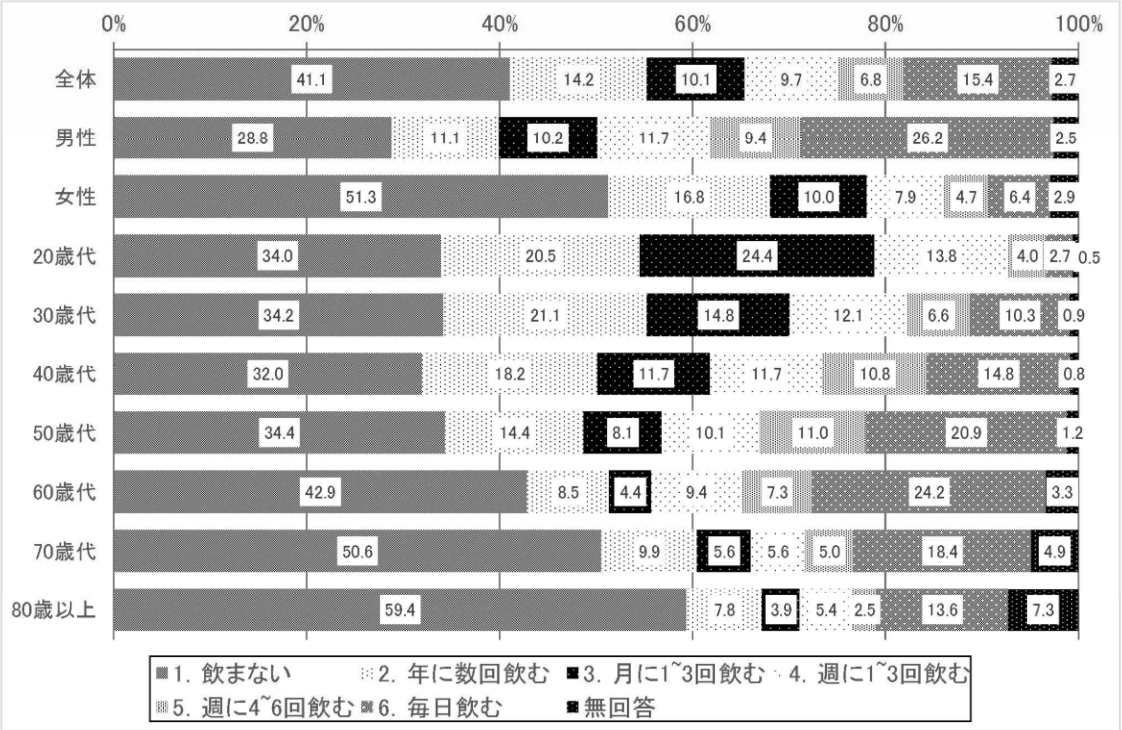
Q31: あなたは、飲酒の習慣がありますか。(あてはまるもの 1 つに○)

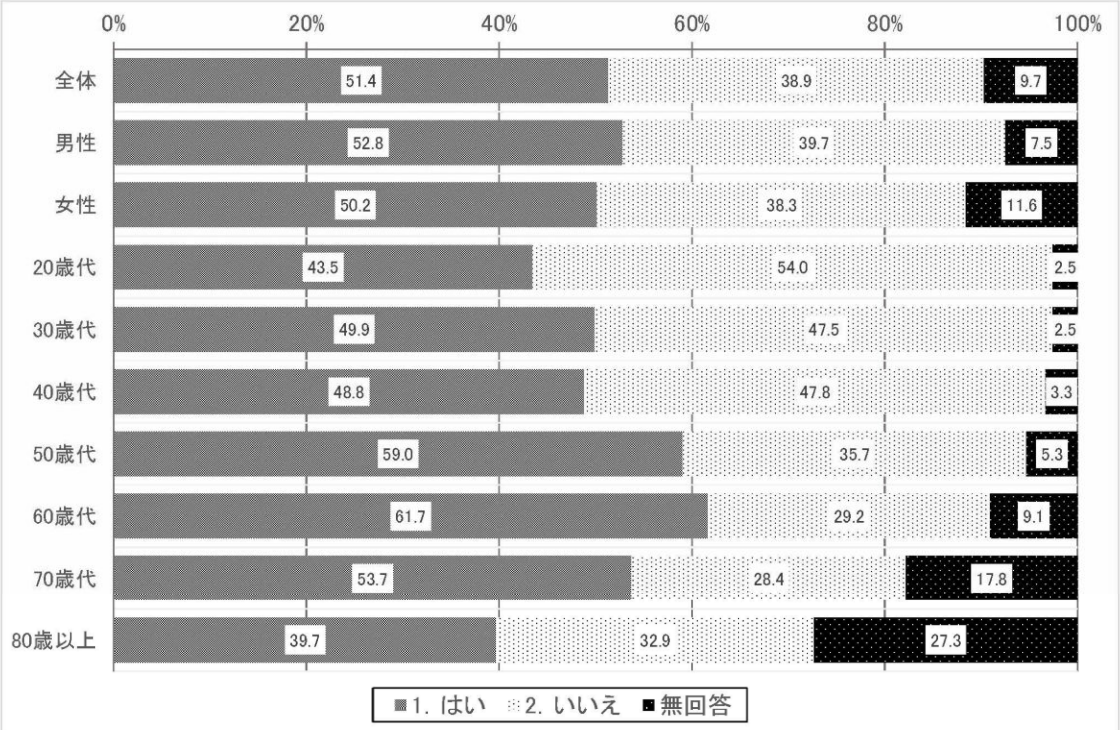



飲酒の習慣について、全体の 41.1%が飲まないと回答しており、56.2%が年に数回以上の飲酒習慣があった。

性別の集計では、男性の方がより飲酒の習慣が多く、女性では 51.3%が「飲まない」と回答していた。

年代別の集計では、年齢が若いほど飲酒の習慣が多いが、「毎日飲む」割合は 60 歳代までは年代が上がるほど増加していた。「飲まない」割合は 80 歳以上で 59.4%と最も高かった。

Q33: あなたは、「節度ある適度な飲酒」としては 1 日に平均 1 合程度であることを知っていますか。(あてはまるもの 1 つに○)

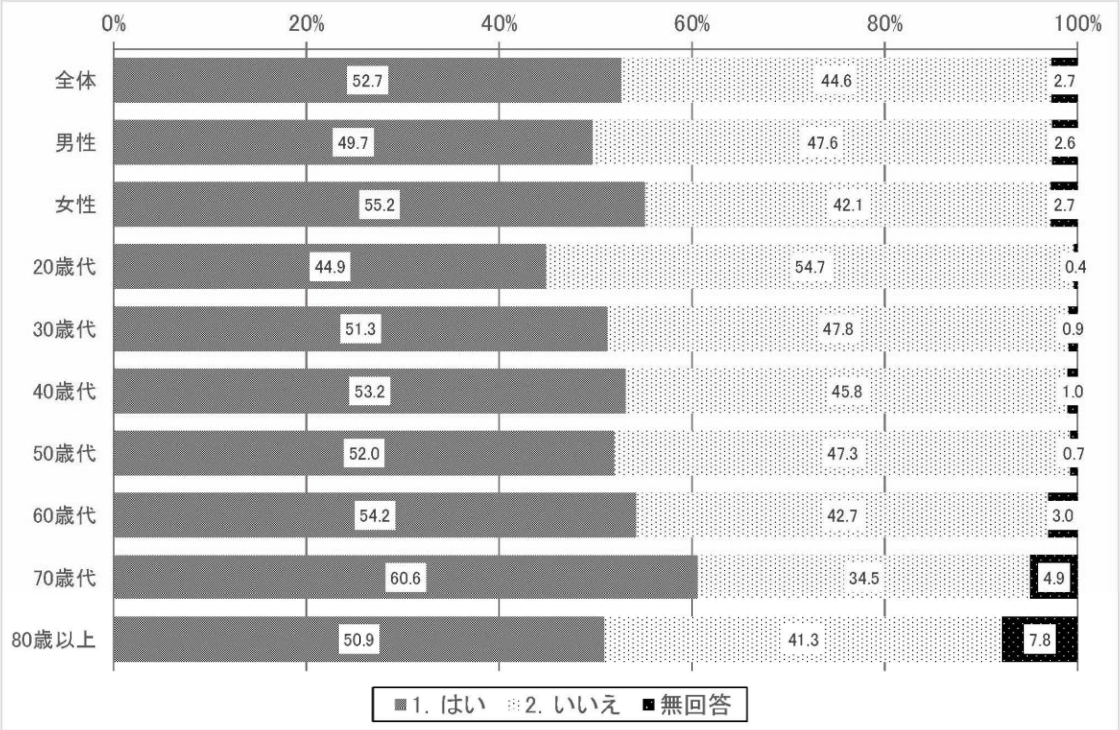



「節度ある適切な飲酒」として 1 日に平均 1 合程度であることを知っている割合は、全体の 51.4%であった。

性別の集計では、「はい」と回答した割合が男性で 52.8%、女性で 50.2%とより男性の方が知っている傾向にあった。

年代別の集計では、「節度ある適切な飲酒」の量を知っている割合は 80 歳以上で 39.7%と最も低く、20 歳代から 60 歳代までは年代が上がるほど「節度ある適切な飲酒」の量を知っている傾向にあった。

Q34: あなたは、この 1 年間に歯科健診を受けましたか。(あてはまるもの 1 つに○)

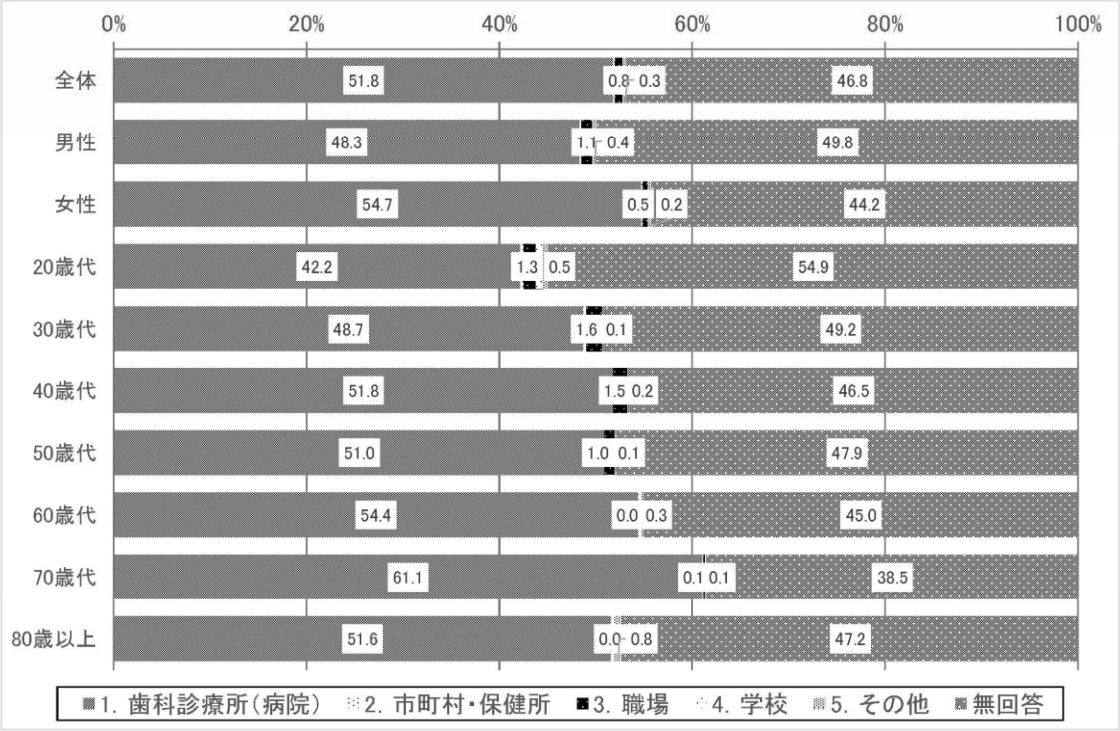



この 1 年間の歯科検診について、全体の 52.7%が歯科検診を受けており、44.6%は受けていなかった。

性別の集計では、男性が 49.7%、女性が 55.2%の割合で歯科検診を受けており、受けていない割合は、男性が 47.6%、女性が 42.1%とより女性が受診している傾向にあった。

年代別の集計では、歯科検診を受けていない割合は年齢が若いほど増加する傾向にあった。歯科検診を受けている割合は年齢が高くなるほど増加し、70 歳代では 60.6%の者が受診をしていたが、80 歳以上では 50.9%とその割合が低くなっていた。

Q35: Q34 で 1 と答えた方にお尋ねします。あなたは、どこで歯科検診を受けましたか。(あてはまるもの 1 つに○)

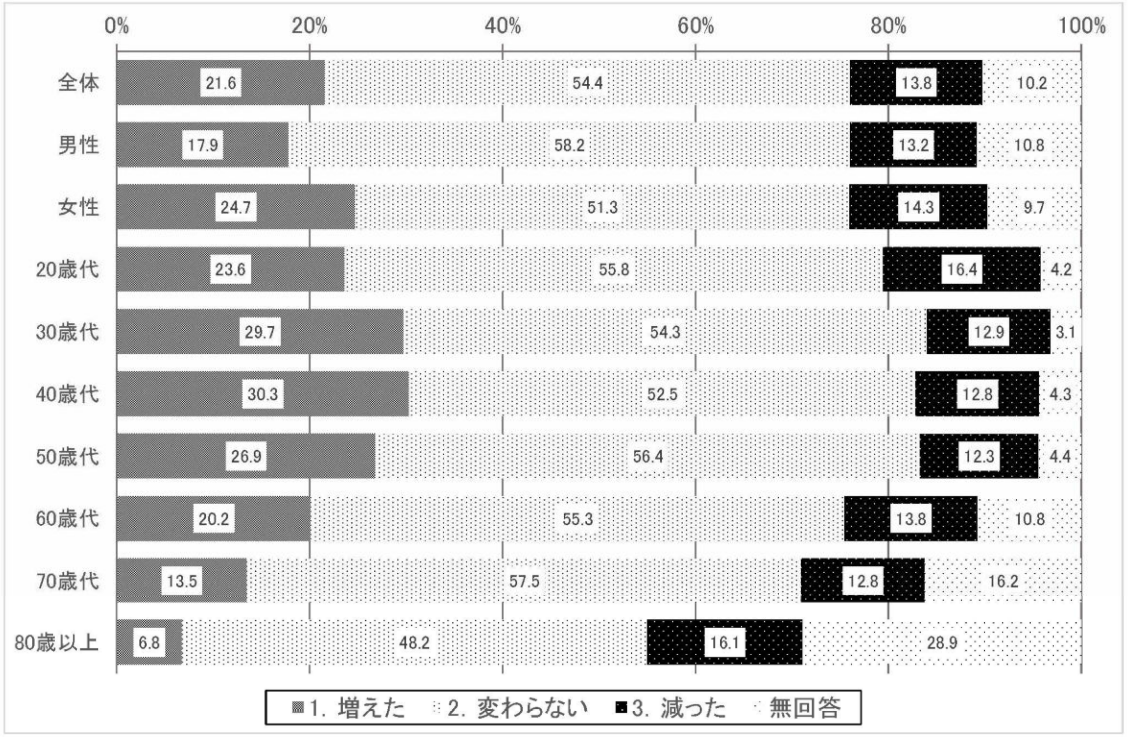



この 1 年間の歯科検診について、全体の 51.8%が「歯科診療所（病院)」で受けており、46.8%は受けていなかった。

性別の集計では、男性が 48.3%、女性が 54.7%の割合で「歯科診療所（病院)」で受けており、「受けていない」割合は、男性が 49.8%、女性が 44.2%と女性の方がより受診している傾向にあった。

年代別の集計では、「受けていない」割合について年齢が若いほど増加する傾向にあった。「歯科診療所（病院)」 で受診する割合については、年齢が高くなるほど増加し、70 歳代では 61.1%の者が受診をしていた。

Q36－ア. 体重: あなたの、現在の体重及び生活習慣は、2 年前の新型コロナウイルス感染症の感染拡大前と比べて変化はありましたか。（あてはまるもの 1 つに○）

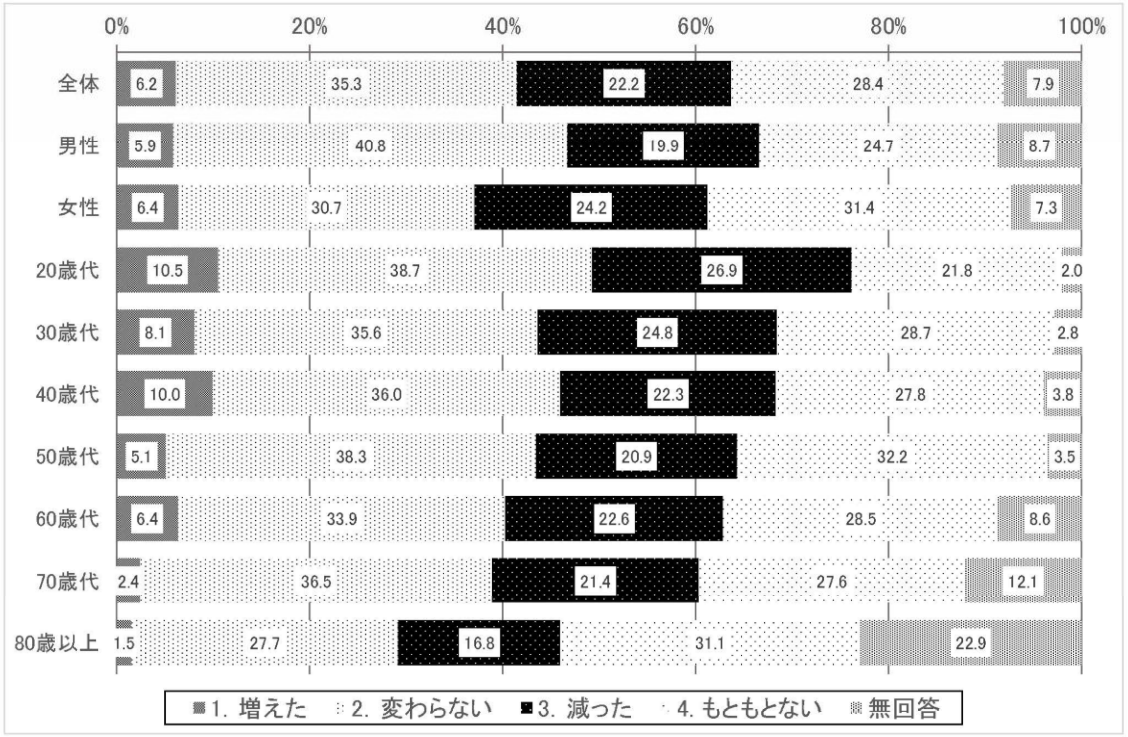



「あなたの、現在の体重は、2 年前の新型コロナウイルス感染症の感染拡大前と比べて変化はありましたか。」という問いに対し、全体の 54.4%が変わらないと回答しており、次いで 21.6%が増えたと回答した。

性別の集計では、体重が「増えた」と回答した割合は、男性で 17.9%、女性で 24.7%であり、女性の方がその回答する割合が多かった。

年代別の集計では、体重が増えたと回答した割合は 40 歳代で最も多く 30.3%であり、次いで 30 歳代で 29.7%であった。一方で、80 歳以上では 6.8%とその割合が最も低かった。

Q36－イ. 運動日数: あなたの、現在の体重及び生活習慣は、2 年前の新型コロナウイルス感染症の感染拡大前と比べて変化はありましたか。(あてはまるもの 1 つに○)

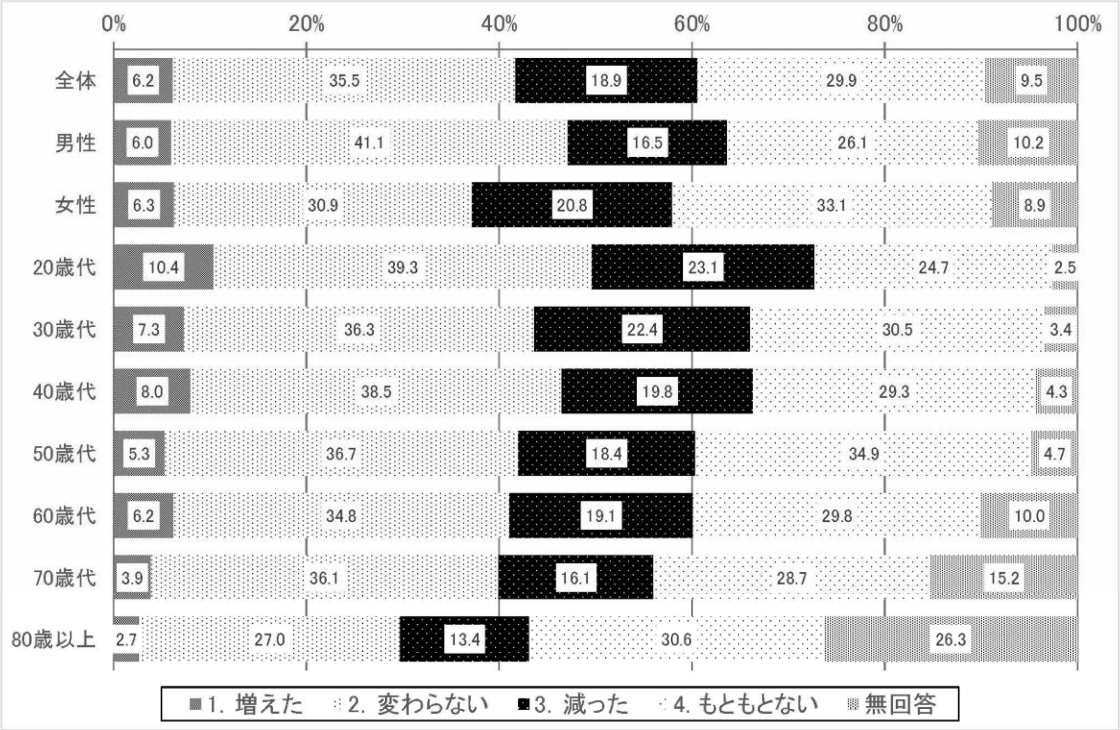



「あなたの、現在の運動日数は、2 年前の新型コロナウイルス感染症の感染拡大前と比べて変化はありましたか。」という問いに対し、全体の 35.3%が変わらないと回答しており、次いで 28.4%がもともとないと回答した。

性別の集計では、運動日数が「減った」と回答した割合は、男性で 19.9%、女性で 24.2%であり、より女性の方が減ったと感じている傾向にあった。

年代別の集計では、運動日数が「減った」と回答した割合は 20 歳代で最も多く 26.9%であり、次いで 30 歳代で 24.8%であった。一方で、80 歳以上では 16.8%とその割合が最も低かった。

Q36－ウ. 運動を行う日の平均運動時間: あなたの、現在の体重及び生活習慣は、2 年前の新型コロナウイルス感染症の感染拡大前と比べて変化はありましたか。(あてはまるもの 1 つに○)

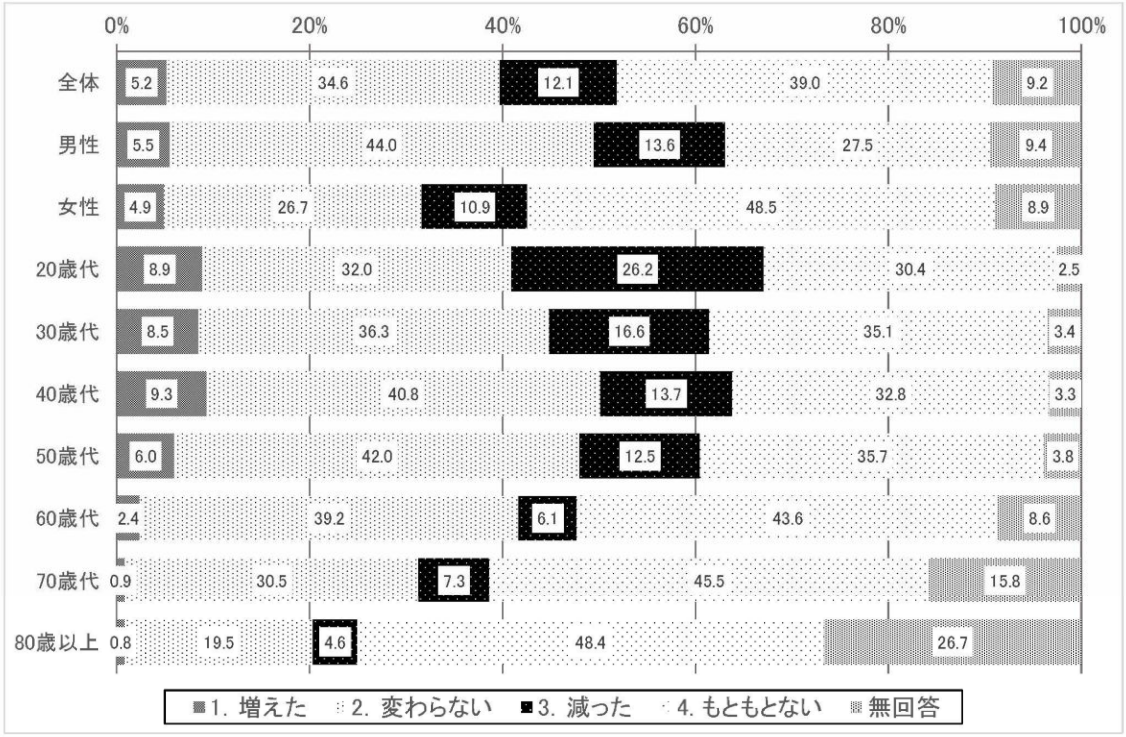



「あなたの、現在の運動を行う日の平均運動時間は、2 年前の新型コロナウイルス感染症の感染拡大前と比べて変化はありましたか。」という問いに対し、全体の 35.5%が変わらないと回答しており、次いで 29.9%がもともとないと回答した。

性別の集計では、運動を行う日の平均運動時間が「減った」と回答した割合は、男性で 16.5%、女性で 20.8%であり、より女性の方が減ったと感じている傾向にあった。

年代別の集計では、「減った」と回答した割合は 20 歳代で最も多く 23.1%であり、次いで 30 歳代で 22.4%であった。一方で、80 歳以上では 13.4%とその割合が最も低かった。

Q36－エ. 飲酒の頻度: あなたの、現在の体重及び生活習慣は、2 年前の新型コロナウイルス感染症の感染拡大前と比べて変化はありましたか。(あてはまるもの 1 つに○)

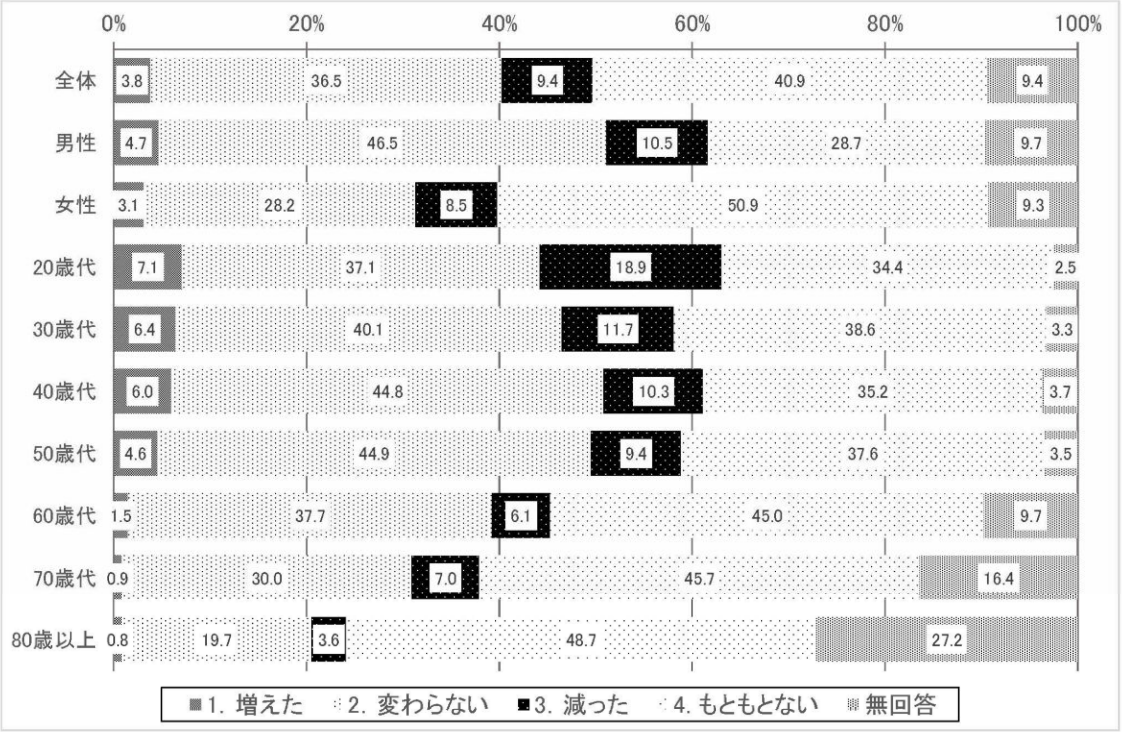



「あなたの、現在の飲酒の頻度は、2 年前の新型コロナウイルス感染症の感染拡大前と比べて変化はありましたか。」という問いに対し、全体の 39.0%がもともとないと回答しており、次いで 34.6%が変わらないと回答した。

性別の集計では、飲酒の頻度が「減った」と回答した割合は、男性で 13.6%、女性で 10.9%であり、より男性の方が減ったと感じている傾向にあった。

年代別の集計では、「減った」と回答した割合は 20 歳代で最も多く 26.2%であり、次いで 30 歳代で 16.6%であった。一方で、80 歳以上では 4.6%とその割合が最も低かった。

Q36－オ. 1 日あたりの飲酒の量: あなたの、現在の体重及び生活習慣は、2 年前の新型コロナウイルス感染症の感染拡大前と比べて変化はありましたか。(あてはまるもの 1 つに○)

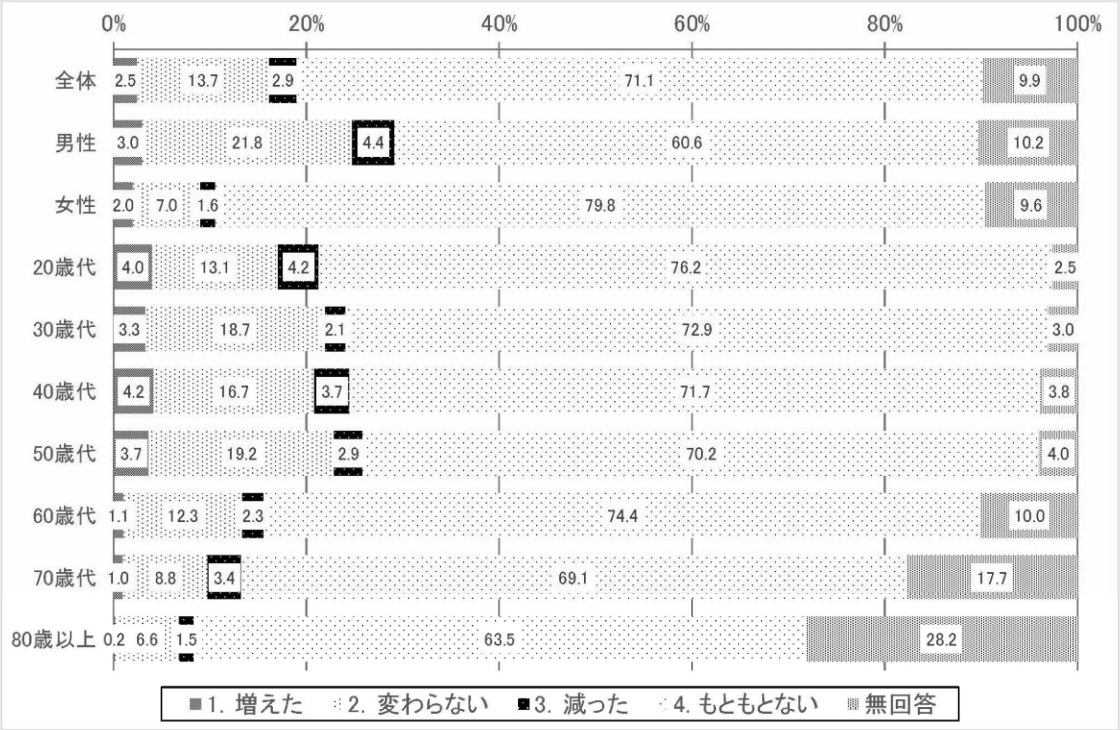



「あなたの、現在の 1 日あたりの飲酒の量は、2 年前の新型コロナウイルス感染症の感染拡大前と比べて変化はありましたか。」という問いに対し、全体の 40.9%がもともとないと回答しており、次いで 36.5%が変わらないと回答した。

性別の集計では、1 日あたりの飲酒の量が「減った」と回答した割合は、男性で 10.5%、女性で 8.5%であり、より男性の方が減ったと感じている傾向にあった。

年代別の集計では、「減った」と回答した割合は 20 歳代で最も多く 18.9%であり、次いで 30 歳代で 11.7%であった。一方で、80 歳以上では 3.6%とその割合が最も低かった。

Q36－カ. 喫煙の頻度: あなたの、現在の体重及び生活習慣は、2 年前の新型コロナウイルス感染症の感染拡大前と比べて変化はありましたか。(あてはまるもの 1 つに○)

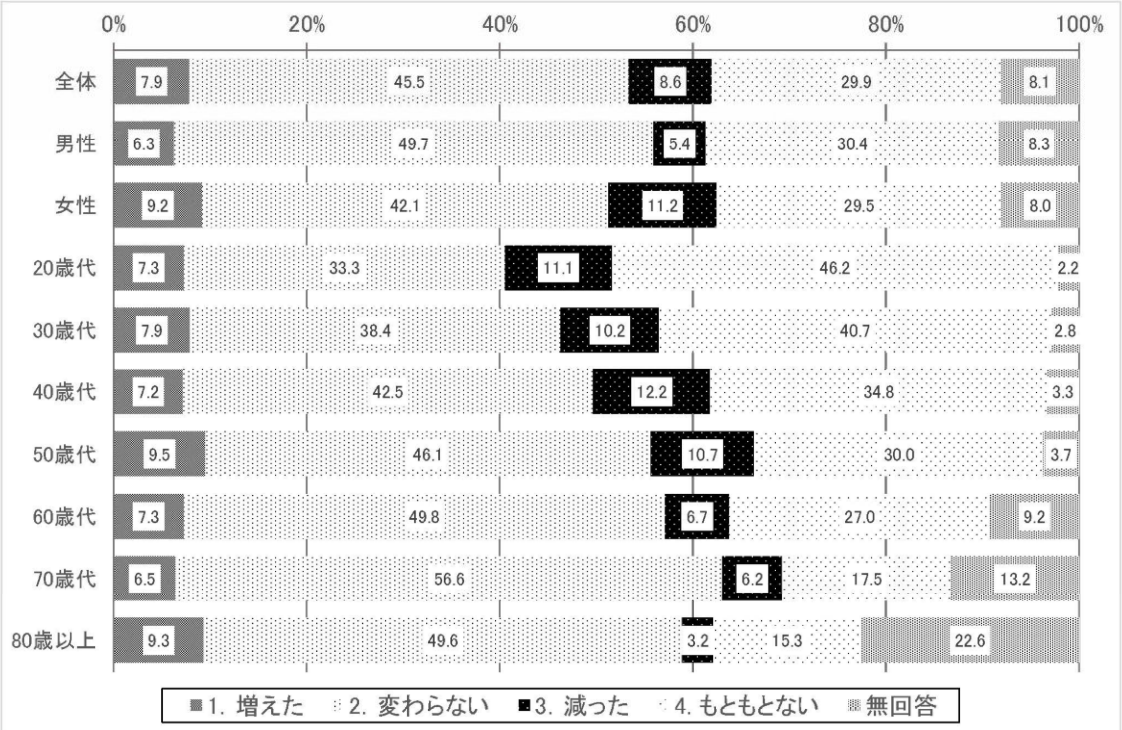



「あなたの、現在の喫煙の頻度は、2 年前の新型コロナウイルス感染症の感染拡大前と比べて変化はありましたか。」という問いに対し、全体の 71.1%がもともとないと回答しており、次いで 13.7%が変わらないと回答した。

性別の集計では、喫煙の頻度が「減った」と回答した割合は、男性で 4.4%、女性で 1.6%であり、より男性の方が減ったと感じている傾向にあった。

年代別の集計では、30 歳代から 50 歳代にかけては「減った」と回答した割合よりも「増えた」と回答した割合が多く、40 歳代では「増えた」と回答した割合が 4.2%と最も高かった。

Q36－キ. ケガや病気の治療のための受診: あなたの、現在の体重及び生活習慣は、2 年前の新型コロナウイルス感染症の感染拡大前と比べて変化はありましたか。(あてはまるもの 1 つに○)

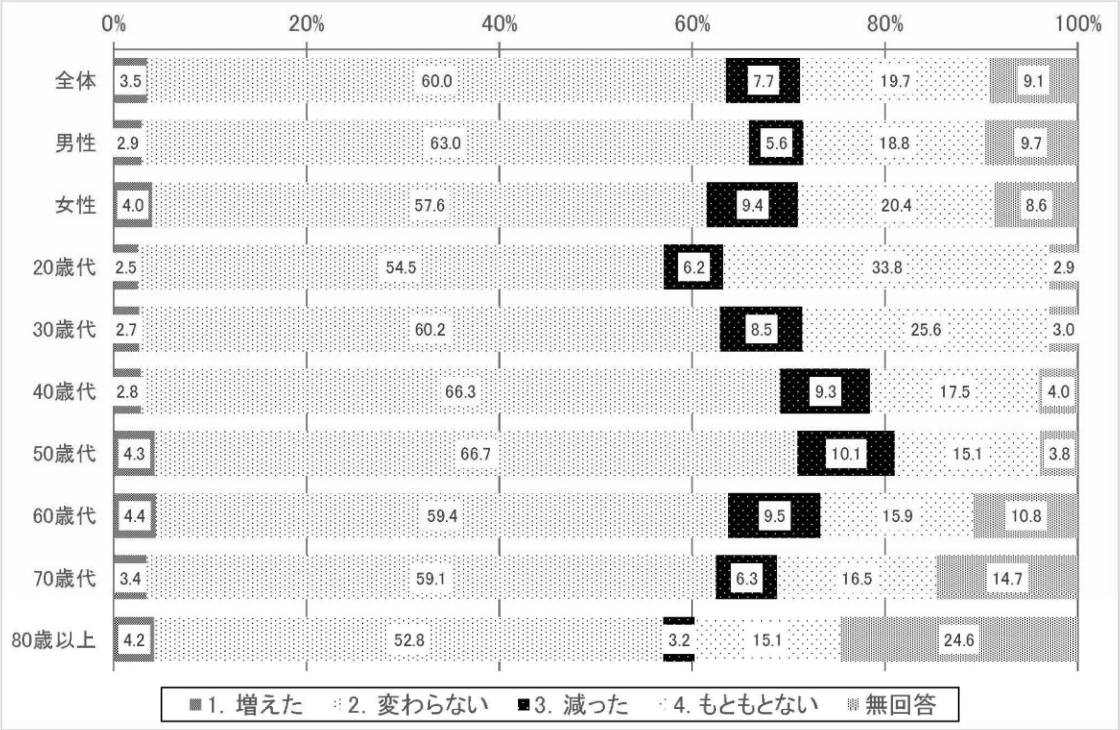



「あなたの、現在のケガや病気の治療のための受診は、2 年前の新型コロナウイルス感染症の感染拡大前と比べて変化はありましたか。」という問いに対し、全体の 45.5%が変わらないと回答しており、次いで 29.9%がもともとないと回答した。

性別の集計では、男性で「減った」と回答した割合(5.4%)よりも「増えた」と回答した割合(6.3%)が多く、女性では、「減った」と回答した割合(11.2%)が、「増えた」と回答した割合(9.2%)よりも多い傾向にあった。

年代別の集計では、「減った」と回答した割合は 40 歳代で最も多く 12.2%であり、80 歳以上では 3.2%とその割合が最も低かった。

Q36－ク. 各種健(検)診の受診回数: あなたの、現在の体重及び生活習慣は、2 年前の新型コロナウイルス感染症の感染拡大前と比べて変化はありましたか。(あてはまるもの 1 つに○)

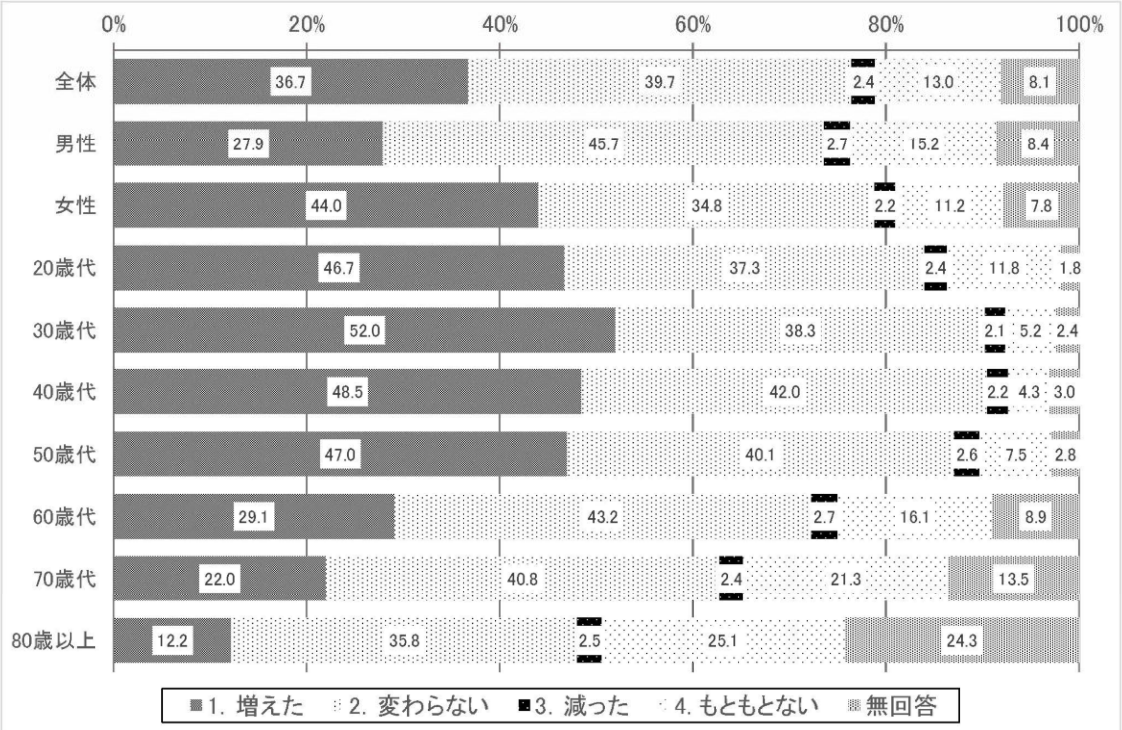



「あなたの、現在の各種健(検)診の受診回数は、2 年前の新型コロナウイルス感染症の感染拡大前と比べて変化はありましたか。」という問いに対し、全体の 60.6%が変わらないと回答しており、次いで 19.7%が変わらないと回答した。

性別の集計では、各種健(検)診の受診回数が「減った」と回答した割合は、男性で 5.6%、女性で 9.4%であり、より女性の方が減ったと感じている傾向にあった。

年代別の集計では、「減った」と回答した割合は 50 歳代で最も多く 10.1%であり、次いで 60 歳代で 9.5%であった。一方で、80 歳以上では 3.2%とその割合が最も低かった。

Q36－ケ. 精神的ストレス: あなたの、現在の体重及び生活習慣は、2 年前の新型コロナウイルス感染症の感染拡大前と比べて変化はありましたか。(あてはまるもの 1 つに○)

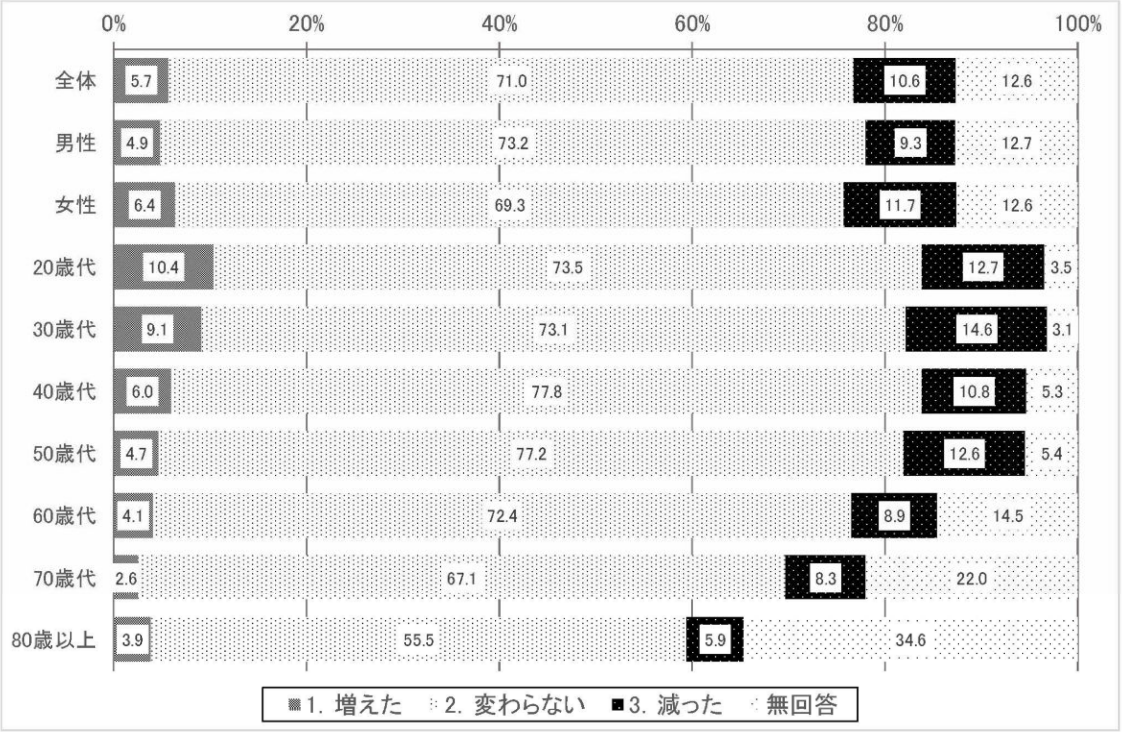



「あなたの、現在の精神的ストレスは、2 年前の新型コロナウイルス感染症の感染拡大前と比べて変化はありましたか。」という問いに対し、全体の 39.7%が変わらないと回答しており、次いで 36.7%が増えたと回答した。

性別の集計では、精神的ストレスが「増えた」と回答した割合は、男性で 27.9%、女性で 44.0%であり、より女性の方が精神的ストレスを感じている傾向にあった。

年代別の集計では、「増えた」と回答した割合は 30 歳代で最も多く 52.0%であり、次いで 40 歳代で 48.5%であった。一方で、80 歳以上では 12.2%とその割合が最も低かった。

Q36－コ. 睡眠による十分な休養: あなたの、現在の体重及び生活習慣は、2 年前の新型コロナウイルス感染症の感染拡大前と比べて変化はありましたか。(あてはまるもの 1 つに○)

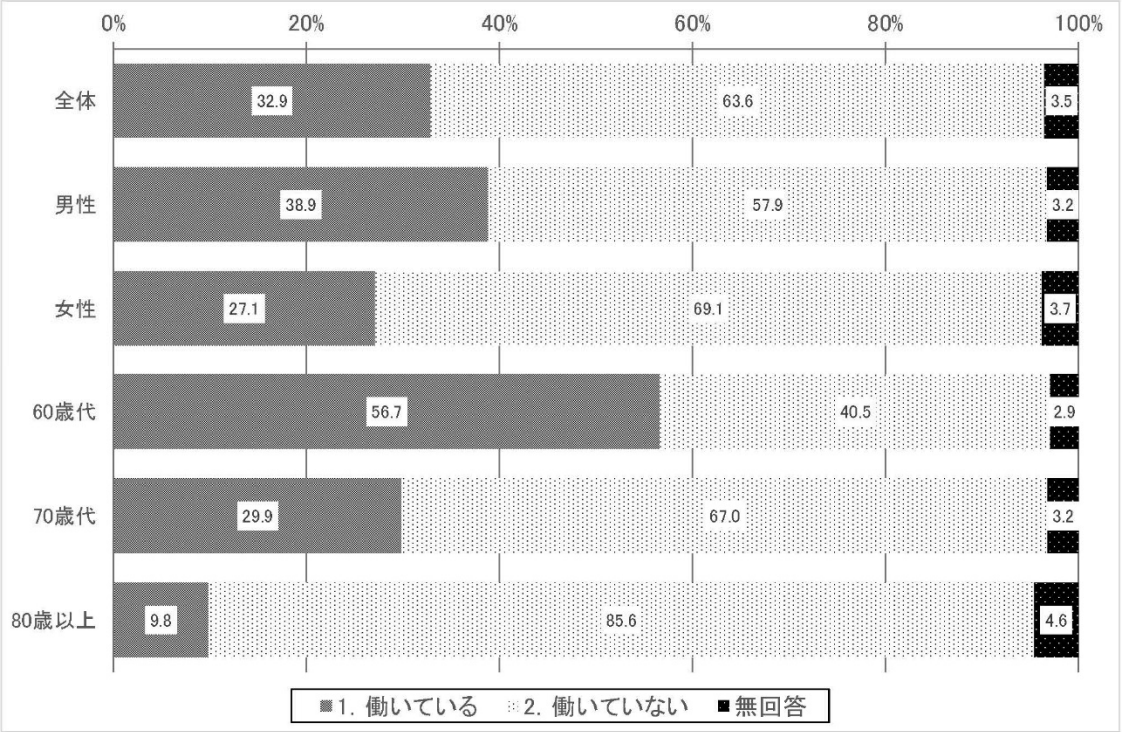



「あなたの、現在の睡眠による十分な休息は、2 年前の新型コロナウイルス感染症の感染拡大前と比べて変化はありましたか。」という問いに対し、全体の 71.0%が変わらないと回答しており、10.6%が減ったと回答した。

性別の集計では、全体の集計と同様であり、男女間で大きな差はみられなかった。

年代別の集計では、「減った」と回答した割合は 30 歳代で最も多く 14.6%であり、次いで 20 歳代で 12.7%であった。一方で、80 歳以上では 5.9%とその割合が最も低かった。

Q37: あなたは、現在働いていますか。(あてはまるもの 1 つに○)

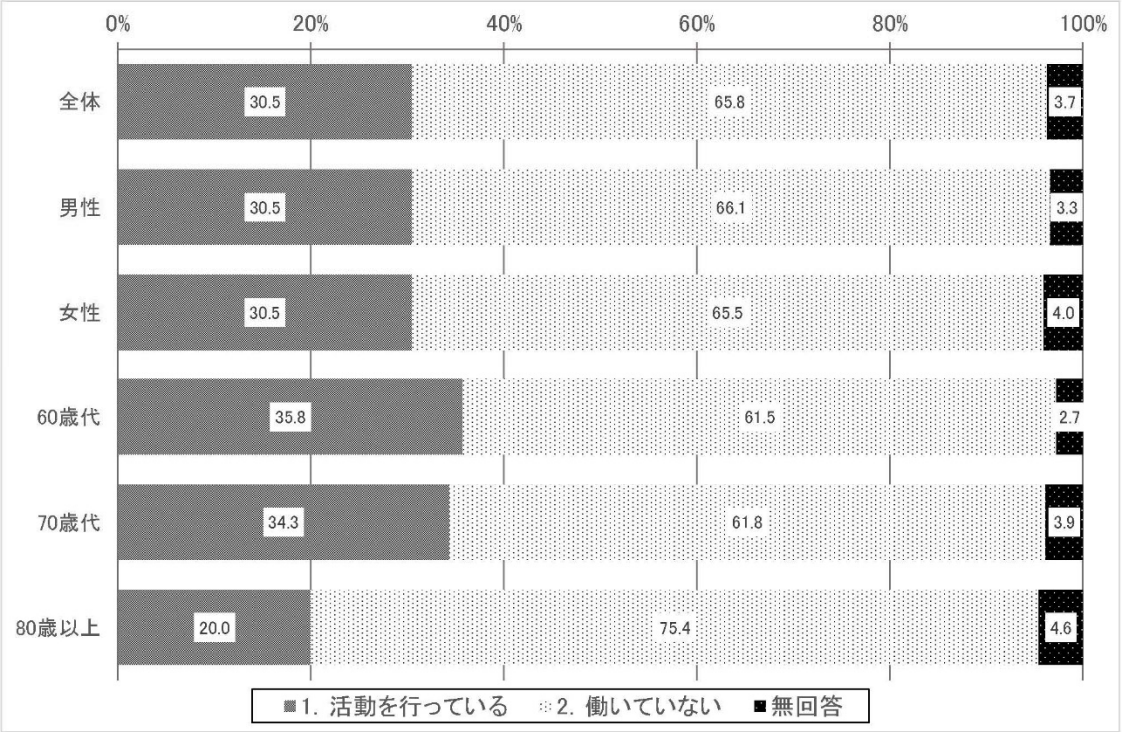



「現在働いていますか。」という問いに対し、全体の 32.9%が働いていると回答しており、63.6%が働いてないと回答していた。

性別の集計では、「働いている」と回答した割合は、男性で 38.9%、女性で 27.1%であり、男性の方がより働いている傾向にあった。

年代別の集計では、「働いている」と回答した割合が 60 歳代で 56.7%と最も高く、半数以上が働いていた。働いている割合は年代が上がるにつれ減少し、80 歳以上ではその割合が 9.8%であった。

Q38: あなたは、ボランティア活動、地域活動、趣味やお稽古事などを行っていますか。(あてはまるもの 1 つに○)

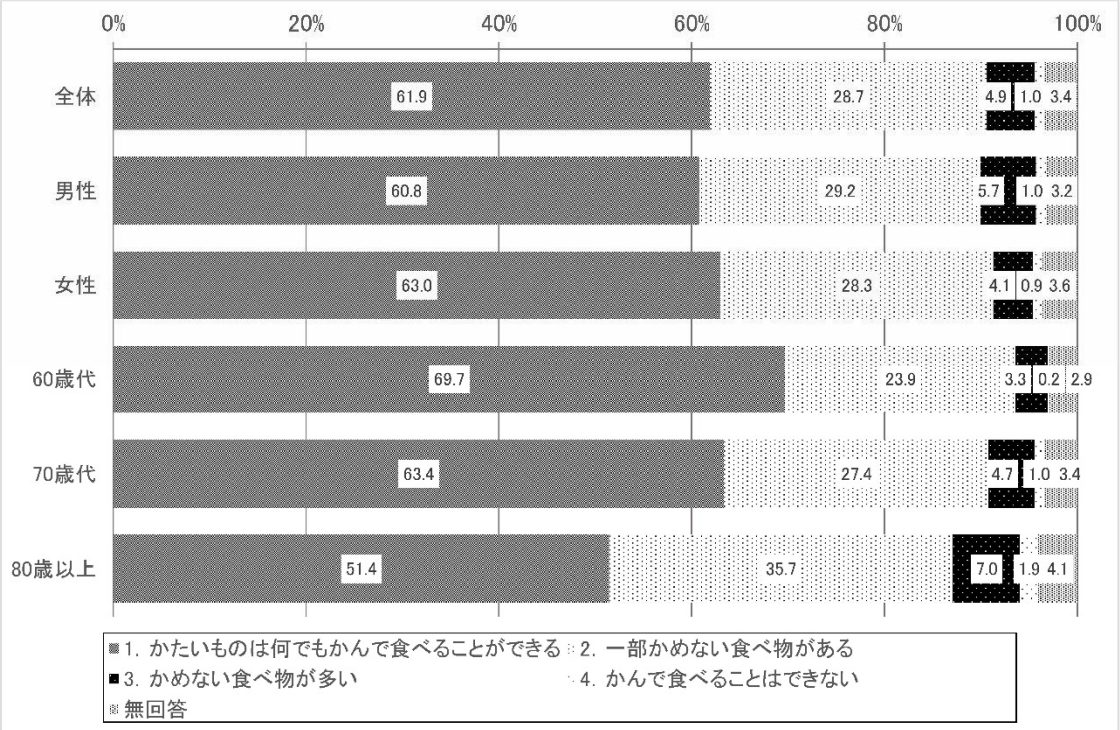



「ボランティア活動、地域活動、趣味やお稽古事などを行っていますか。」という問いに対し、全体の30.5%が活動を行っていると回答した。一方で、「行っていない」と回答した割合は、全体で 65.8%であり、半数以上が行っていないと回答した。

性別の集計では、全体の集計と同様であり、男女間に大きな差はみられなかった。

年代別の集計では、「活動を行っている」 割合は 60 歳代で 35.8%と最も多く、80 歳以上では20.0%と最も少なかった。また、すべての年代の半数以上が「行っていない」と回答した。

Q39:あなたは、食べ物をかんで食べる時はどのような状態ですか。(あてはまるもの 1 つに○)




「食べ物をかんで食べる時はどのような状態ですか。」という問いに対し、「かたいものは何でもかんで食べることができる」と回答した割合は、全体の 61.9%であり、「一部かめない食べ物がある」と回答した割合は 28.7%であった。

性別の集計では、全体の集計と同様であり、男女間に大きな差は見られなかった。

年代別の集計では、60 歳代で「何でもかんで食べることができる」割合が 69.7%であるのに対し、70 歳代では 63.4%、80 歳以上では 51.4%と年代が上がるごとにその割合が低くなる傾向にあった。